

向こう岸へ渡ろう

～ 恐れから畏れへ ～

2024年6月30日

Messenger 淀川グレイス・ビルト チャーチ

牧師 紙野雄平先生

Worship Leader Yuka

35 さてその日、夕方になって、イエスは弟子たちに
「向こう岸へ渡ろう」と言われた。

36 そこで弟子たちは群衆を後に残して、
イエスを舟に乗せたままお連れした。
ほかの舟も一緒に行った。

37 すると、激しい突風が起こって波が舟の中にまで入り、
舟は水でいっぱいになった。

38 ところがイエスは、船尾で枕をして眠っておられた。

弟子たちはイエスを起こして、「先生。私たちが死んでも、かまわないのですか」と言った。

39 イエスは起き上がって風を叱りつけ、

湖に「黙れ、静まれ」と言われた。

すると風はやみ、すっかり凪になった。

40 イエスは彼らに言われた。

「どうして怖がるのですか。まだ信仰がないのですか。」

41 彼らは非常に恐れて、互いに言った。

「風や湖までが言うことを聞くとは、いったいこの方はどなたなのだろうか。」

マルコの福音書 4章 35～41節

あなたがたは、

「まだ四か月あって、それから刈り入れだ」

と言っははいませんか。しかし、あなたがたに言います。

目を上げて畑を見なさい。色づいて、刈り入れるばかりに

なっています。すでに、刈る者は報酬を受け、

永遠のいのちに至る実を集めています。

それは蒔く者と刈る者がともに喜ぶためです。

ヨハネの福音書 4章 35～36節

アポロとは何なのでしょう。パウロとは何なのでしょう。

あなたがたが信じるために用いられた奉仕者であって、

主がそれぞれに与えられたとおりのことをしたのです。

私が植えて、アポロが水を注ぎました。

しかし、成長させたのは神です。

ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、

成長させてくださる神です。

コリント人への手紙第一 3章 5～7節

神は私たちに、臆病の霊ではなく、
力と愛と慎みの霊を与えてくださいました。

テモテへの手紙第二 1章 7節

わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを
守るように教えなさい。見よ。わたしは世の終わりまで、
いつもあなたがたとともにいます。

マタイの福音書 28章 20節